

道母連だより

新年を迎えて



北海道保健福祉部
少子高齢化対策監

粟井 是臣

新年、あけましておめでとうございます。

社会福祉法人北海道母子寡婦福祉連合会の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、皆様におかれましては、日頃から母子福祉センターや母子家庭等就業・自立支援センターの運営、さらには、各地域における支援活動等を通じ、様々な場面で、ひとり親家庭の方々の福祉の向上、自立の促進に大きく寄与されていることに対し、心から敬意を表しますとともに、感謝申し上げます。

第90号

発行日/平成30(2019)年1月1日
発行/社会福祉法人北海道母子寡婦福祉連合会
〒060-10031
札幌市中央区北1条東8丁目 北海道母子福祉センター内
電話 (011) 261-0447
●題字は山高しげり先生 ●印刷 樹アイワイド

の相談相手がないとする割合が高いことなど、ひとり親家庭の多くが厳しい就業状況や生活実態に置かれていることが明らかになったところでは、

道としては、こうした実態を踏まえ、ひとり親家庭の方々を対象とした公的資格取得のための就労支援や母子家庭等就業・自立支援センター等によるきめ細やかな相談支援などを一層推進していく考えです。

本年も、ひとり親家庭の方々はもとより、全ての道民の皆様が安心して子育てや働くことができるよう取り組んでまいりますので、今後とも、ご支援、ご協力をいただきますようお願いいたします。

皆様にとりまして、新しい年が希望に満ちた素晴らしいものとなりますよう、心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭にあたって

理事長 畑 和子

新春のお慶びを申し上げます。

この一年が会員のみなさまにとりまして、ご健康で明るい日々でありますようお願い申し上げます。

昨年は、北海道胆振東部地震に見舞われ、停電、交通機関のマヒなど大変な状況の中を、各現場職員はいち早く駆け付け通常業務に務めました。又、日毎に報道されます胆振3町の被害状況に心を痛めておりますが、全国各地からの温かい激励にお礼申し上げます。

国ではひとり親家庭等日常生活支援事業の一環として子どもの生活学習支援事業を推進し、会場やスタッフ、食事の提供、子どもの居場所作りなど、自治体と相談して今子ども達のために何をすべきか考えていきたいと思えます。全国大会では2020年から住民税非課税、収入250万円以下の世帯を対象に国立大学授業料54万円を免除、私立は70万円を上限に教育無償化の話もありました。

母も子も夢はかなうものと信じて頑張つて頂きたいと思えます。

第62回東北・北海道地区母子寡婦福祉研修大会に参加して

開催日 平成30年9月1～2日
場所 ホテル青森

帯広市つくし会

甲谷 千春

7月に帯広で北海道大会を経験したばかりでしたので、色々なところに目が行きました。開会式は50分でしたが、長く感じることもなく主催者挨拶は暖かみのあるそして力強さも感じるものでした。青森市長さんは用務を終わらせてからの出席ということで遅れての到着でしたが、これも駆けつけてくれたと、暖かいものを感じました。その後の研修討議はいずれの発表も大変質の高いものだったと思います。特に岩手県の多田静子さんの「団体運営について」は同じ思いを持ちました。子どもに



北海道 甲谷 千春
研修討議パネラーとして

生きる力を備えてほしいと私たちがつくし会でも、何か形になることをしたいと思案しているところであります。札幌市の宮澤綾さんの発表も母子家庭として、身につまされました。そんな中一番感心したのは主催者の皆さんの元気の良さです。交流会でのアトラクション『八幡馬』は掛け声も大きく皆が一つになつて盛り上げる様子は感動ものでした。翌日の講演斉藤千恵子さんの「あなたらしくわたしらしく」も大変良かったです。それだけに北海道からもっと若い母子の会員の方が多く参加できたら、どれだけの力と勇気をもたらう機会となったかと思うと、今後考えなければならぬ課題かと思えました。



盛り上がる交流会アトラクション

平成30年度全国母子寡婦福祉研修大会に参加して

開催日 平成30年10月27～28日
場所 岡山ブラザホテル

江別市母子会

小高 久子

今年の全国大会は、7月の西日本豪雨で甚大な被害に遭われた岡山県で800名の参加者で開催され、岡山県知事より、全国からの沢山のお見舞いとボランティア活動に対してのお礼の言葉がありました。厚労省からは児童扶養手当制度の改正、ひとり親家庭への支援等について説明がありました。子どもの教育や安定就労をテーマにしたシンポジウムが全国6地区の代表と岡山県立大学近藤理恵教授の進行で討議されました。

2日目のオープニングは認定こども園白ゆりの園児46名による和太鼓の演奏でした。「桃太郎」をは



講師の竹内昌彦氏

じめ3曲を一生懸命演奏して、とても可愛かったです。講演は岡山ライトハウス理事長の竹内昌彦氏が、全盲のためいじめられましたが負けなかつたこと、素晴らしい先生に巡り会えて盲学校の教師になったこと、定年退職後モンゴルに盲学校を設立したことなど話されました。「我慢するから辛くなる。一人で考えないで沢山の人に知ってもらおう。悲しみの後に幸せが来る。」など見えないから見えなかったことが沢山あるのだと思えました。ひとり親だからと一人で全部背負うことなく、母子会を活用して助け合っていきたいと思う大会でした。



認定こども園白ゆりの園児46名の和太鼓



シンポジウム

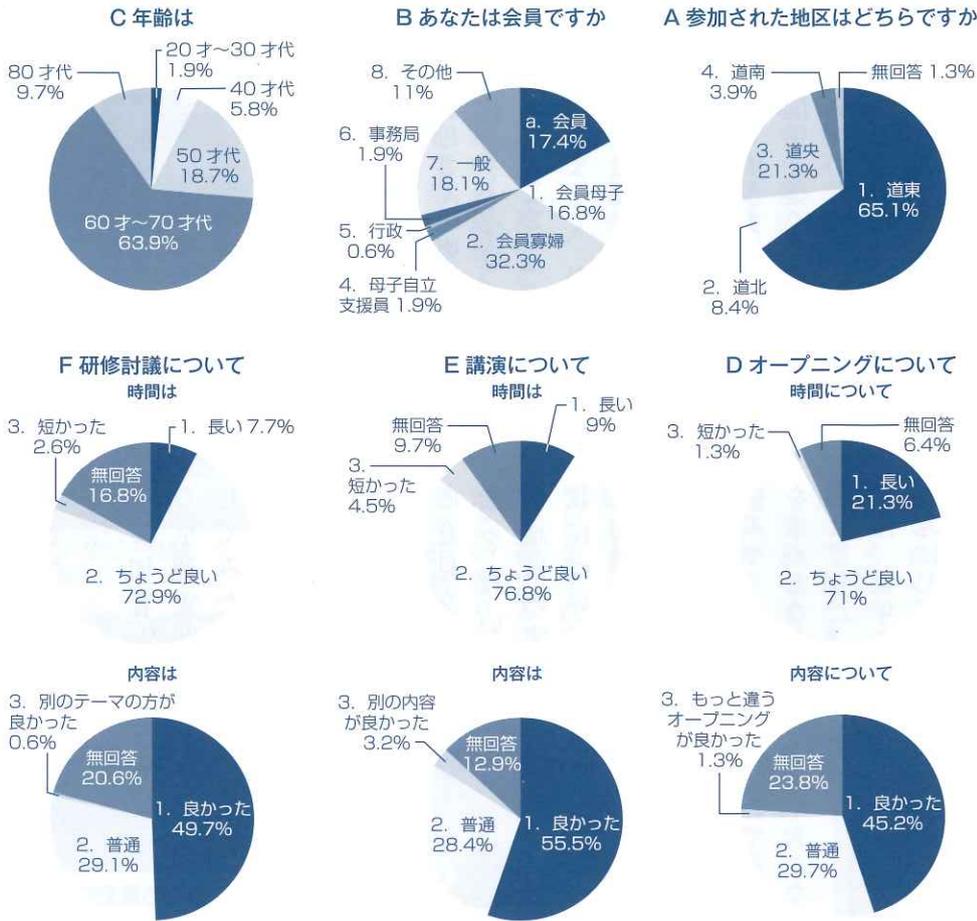
平成30年度第47回

北海道母子寡婦福祉研修大会

アンケート結果 とき 平成30年7月29日

ところ ホテル日航ノースランド帯広

総数 155件



G その他お気づきの点について

○受付・開会について

- ・オープニングセレモニーのオカリナ演奏は心が静まり落ち着くひと時で良かったです。
- ・院内保育動続の方々5名、大変お疲れ様でした。ご苦労があった事と思います。
- ・開会式の次第がほぼ1時間も取るとは、時間が掛かりすぎではないか。

○講演について

- ・オホーツク太郎氏の講演、講談の語り迫力があり目の前でそばにいて語りを聞く事ができ、また音楽、唄もとても雰囲気があり良かったです。
- ・オホーツク太郎さんのお話、唄は、心の奥に響くものがあり笑って涙ぐんだりと感じ豊かな時間を過ごせました。
- ・講演は「北海道150周年」という事での歴史的なお話を聞かせて頂いて知らない部分でもあったので良かったです。

○アトラクションについて

- ・平原太鼓はとても迫力満点で感動しました。

○パネルディスカッションについて

- ・帯広市、上田さんの資格取得、デザイナーの立ち上げ、素晴らしいと思います。
- ・研修討議では皆さん前向きに頑張っていると感じました。見習いたいと思います。プロジェクトの画面が小さく見えなかった。部分的に拡大するか。資料が手元であれば良いと思います。

ほしい。

・土曜スクールの学習支援も羨ましい事だと思いました。

○設備・会場等について

- ・「席札」と「名札」に同じ色の心使いはありがたかったです。
- ・会場が駅から近かいので足が運びやすかったです。
- ・売店はホールの方が良いと思う。

○全体を通して

- ・大会を通して道東の「温かさ」を感じました。
- ・休憩時間はきちんと何分から何分までと明確にした方がよい。何分で次が始まるのかアナウンスが必要。
- ・全体的にスムーズに進行し、良かったと思っています。
- ・母子をとりまく課題は年々厳しさが増している様に思います。この会の重要性を痛感しております。時代と共に問題が派生して常に心配りの大切さを思います。当会の更なるご活躍をお祈りします。
- ・母子寡婦福祉の為に多くの団体があることを知り又、多くの方が地道な活動をしている事を知りました。今後何かできる訳ではないと思うが講演やパネルディスカッションを通して得た情報など社会を見る・聴く上で参考になりました。
- ・母子・父子家庭にどのような支援が必要か行政の果たす役割、国の果たす役割をもっと真剣に話し合うべきと思う。

道 央

後志地区母子寡婦研修会

共和町 次藤ユウ子

開催日 平成30年9月16日
場 所 寿都町総合文化センター
参加数 66名

本年度は、事務局を寿都町社協さんが担当することとなり、研修会会場も寿都町となりました。

研修会当日は、後志管内各地から多数の参加をいただき、子ども連れのお母さんの姿も見られました。研修会テーマは、「言葉で変えるらくらくコミュニケーション」と題しまして、寿都町在住で日本能力開発協会認定コーチ等の資格を有し、社員研修講師なども務めている、野上こうこ氏にご講演を行って頂きました。



講師の野上こうこさん

信頼関係を築くには、コミュニケーションが大切であり、一つの表情、話し方、仕草等で相手の印象が変わることなど、より良いコミュニケーションの取り方などの

お話しをして下さいました。

参加者から早速実践してみたいとの声もありました。

午後からは、会員同士の意見交換会を行い、各地区の実状についてのお話や、会員の減少についての悩みや、また、課題について意見を求めるなど和やかな中でおこなわれました。研修会終了後、来年の再会を楽しみにしている方もおりました。本研修会にご参加された方々のご協力により、無事終了しましたことに深く感謝申し上げます。有難うございました。



熱心に、和やかに語り合う意見交換会

区連研修会報告

テーマ

守ろう地域の輪



講師の北海道大学農学研究院院長 横田篤先生

よく晴れた日、第58回の研修会に出て色々勉強になりました。初めに北大農学研究院長、横田篤先生による「腸内細菌と健康」の講話でした。最初は聞いたことのない言葉でびっくり、でもバクテリアやピロリ菌など聞いたことあると思ひ、なんだか話しがおもしろくなりました。人間の体の中って色々な菌がいっぱいで、メタボや高血圧、私達の体のしくみ、やっぱり食事は和食、日本食が一番で、豆とか、豆腐や納豆など昔から食べている物が体に一番いいですよ

道 北

上川管内母子寡婦研修会

旭川市 野坂 素子

開催日 平成30年10月14日
場 所 旭川ときわ市民ホール
参加数 73名

ね！ すごく良い勉強になりました。

そのあと

は、私達女性にとつて楽しみの時間「手と頭皮をもんで、美と健康」手にクリームをぬって指をマッサージしました。今までやったことがないので、本当にびっくり、皆んな笑いながら、今度はヘッドマッサージ、頭にヘヤトニックをつけて、最初つけたらパチパチと音が出て皆んなオドロキ!! そして頭をマッサージ、色んなつぼを押して、若くなったかなあ!! 女性はいつまでも若くいたいですね!!

今回の研修会に出て、本当に色んな勉強して良かったです。体の健康、頭と手、なんだか得した気分です。



手と頭皮をもんで美と健康を実践

道東

十勝・帯広地区合同研修会
士幌カトレアの会 小枝千恵子

開催日 平成30年11月18日
場所 十勝川温泉第一ホテル
参加数 75名



講演「特殊詐欺について」で
だまされ度チェックを



アロマセラピー体験
癒されました～



真剣に聞き入る参加者

朝夕の寒さが一段と身にしみるようになってきましたが、十勝・帯広地区の研修会を11月18日十勝川温泉にて75名が参加し開催されました。「母に幸あれ」斉唱のあと、道母連理事と帯広市つくし会の会長に尽力されてきました池山廣美さんに対して全員で黙祷を捧げました。その後、優良母子家庭3名、福祉功労者1名を表彰し花束が贈呈されました。

研修1では、おびしんビジネスサービス(株)の嵐勉様より「特殊詐欺」について講演をいただきました。十勝で実際に詐欺にあわれた方もいますので、皆さん真剣に話を聞いていました。「だまされ度チェック」では、「欺されやすい、いやまだ大丈夫」と会場が盛り上がり、最後に「うさぎとかめ」の替え歌で自分を守ろうと意識を高めて終えました。

研修2は、アロマ&リンパケアサロンの磯田絵理様から、アロマテラピーの楽しみ方や、天然精油と人工香料の違い、嗅ぎ比べを体験しました。実際に手にオイルをなじませ自分でハンドマッサージを体験することもでき、会場が心地よい香りに包まれ癒されて今年度の研修を終了しました。

平成30年度地区 全国統一 つなごう人の輪、

道南

桧山地区母子寡婦研修会
厚沢部母子会 伊勢 今子

開催日 平成30年9月27日
場所 厚沢部町保健福祉センター外
参加数 37名



音楽療法体験

今年度の地区研修会は厚沢部町で3年ぶりの開催となりました。午前中は郷土資料館と開設からちょうど一年を迎える総合給食センターの施設見学を行いました。普段あまり見学する機会のない場所に興味津々、熱心に見学する参加者の姿が印象的でした。昼食は給食の試食をし、参加者みんなでおいしく学校給食を頂きました。

また午後からは「音楽で元気ハツラツ」若々しさを保つために「というテーマで音楽療法を体

験しました。厚沢部町の音楽療法士の先生の御指導のもと、童謡や演歌等なじみのある曲を歌い、参加者全員で和気あいあいと楽しみました。よく知っている歌でも、みんなで大きな声で歌い、時には体を動かしたり、楽器を鳴らしたりしながら取り組むことで、全く違う歌のようで新鮮に感じ、充実した時間となりました。

このように、仲間と共に学び合い、笑いあいながら有意義な時間を過ごすことができ、母子会として会員の減少や高齢化等の諸問題を抱えながらも、関係各位の皆様や事務局の御協力を得て盛会裏に研修会を終えられたことに感謝いたします。



郷土資料館見学



学校給食試食

共同募金活動へ協力

寄付金付きピンバッジPR活動

当別町 安達 史子

当別町共同募金委員会は、北海道共同募金会が推進する「寄付金付きピンバッジ」に平成27年から取り組み、500円以上の募金でバッジ1個が贈られます。

平成29年にオープンした道の駅や共募事務局等での頒布に加え、各種イベントでPR活動が行われ



平成27年から30年のバッジ

当別町イメージキャラクター

とべのすけ

当別町の基礎を築いた伊達家の武士のイメージとその紋章にあるスズメをモチーフにしている

当別町を短縮した「とべ」と、益々飛躍できるように「飛べ」の思いが込められている



笑顔で寄付して下さる参加者

ています。平成30年8月21日に開催された「当別町高齢者クラブ連合大会」の折、母子会役員と共に、会員の蒞緒那ちゃん5歳が募金活動をしました。大会参加者は、孫を見るように「かわいいなあ。」と笑顔で募金して下さいました。
ピンバッジ募金は制作経費を除き当別共募の福祉事業活動資金となります。平成29年度には全道町村別ランキングで2位の実績を上げました。当別母子会は当別共募から助成金を受けており、今後PR活動に協力したいと思っております。

奨学金御礼状

奨学金をいただき
ありがとうございます。
私は小学校から通っていたサッカー、吹奏部と高校は行くことができて、
とからの予定にある 語学研修も
修学旅行費に使わせて
いただいております。
本当にありがとうございます。
西田光希・真彩(双子ごま)
お礼が遅くなり申し訳ありません
でした。

苦小牧市 西田光希・真彩さん

この度は奨学金をありがとうございました。
高体連、全道大会終了後、今は
大学進学を目指し勉強とバイトを頑張
っています。これから大学進学のためには
勉強とバイトを両立させたいと思っ
奨学金は大切に使用させていただきます。
ありがとうございました。
森田尚輝

伊達市 森田尚輝さん

この度は奨学金をいただき誠にありがとうございます。
私は、中学3年生(現在)に、重度側頭葉切除症(てんか)と診断され、
現在、札幌開眼院(札幌)にて生活のリハビリ、通院をしております。
奨学金は、お母さんの時に貯けられた修学旅行の為に
使わせていただきます。
お母さん、ありがとうございます。
母と二人で暮らしています。
お母さん、お父さん、おじいさん、おばあさん、
みんなが大好きです。
馬場市 相原明菜

函館市 相原明菜さん

この度は奨学金をいただき誠にありがとうございます。
まだ進学か就職活動か
するのかわかりませんが、これから
自分の進路に向けて入口に
使わせていただきます。
残り2年の高校生活、勉強
に励みながら有意義に過し
ていきたいと思っています。
ご支援ありがとうございます。

旭川市 工藤大智さん

この度は奨学金をいただき誠にありがとうございます。
ご自身の課外活動、サッカー
部にも所属しており、現在は
理系の大学進学を志して
います。自分から負担する
生活にかかるための費用が
かかるので、その際の
負担が軽減されると思っ
ます。大変感謝しています。
お礼が遅くなり申し訳
ありませんでした。

士別市 三留大和さん

旭川市 工藤大智さん



看護学校戴帽式で
向かって左 お母さん
右 お祖母ちゃん

母の寛大さと奨学金支援で 看護師の夢へ

浦河町 秋元

あまね
周



私が小学校に入
学する年に両親が
離婚し、それから
親一人と三人姉
妹で生活してき
ました。母は私た
ち姉妹のため一生
懸命働いては
いましたが、小
さいながらに金銭
的に厳しいこと
は感じていました。
仕事から疲れ
て帰ってきて家
事をする母を見
たらアルバイト
をして卒業後は
職をして家族を
助けたいと思っ
ていました。し
かし学年が上
がり中学生にな
るころには高
校でも部活を
続け、その後
は進学を続け
たいと強く思
うようになりました。

高校に進学し、部活動も続けました。そして看護学校へ進学するため塾にも入ってもらいました。経済状況を考えれば、部活動を続けること、進学を夢みることは我慢すべきことでした。二人の妹の将来を見据えれば、私だけにお金をかけていられないことも分かっていました。頭では理解していませんが、結局は我慢できずに自分のやりたいように過ごさせてもらいました。

母は一度も、私がやりたいと聞いたことを止めませんでした。母の寛大さも勿論ですが、奨学金の支援を受けることができたからだと感じています。

経済的に厳しい状態ではありませんが、他の家庭と何ら変わらぬ高い高校生活を送ることができました。本当に感謝しています。看護学校では上位の成績をキープすることができています。看護師になれるよう、これからも学習を続けていきます。

奨学金を受給した子ども達の卒業後の状況を道母連までお知らせください。自薦・他薦をお待ちしています。

拝啓 初秋の候に存じ上げます
この度のご支援に対しまして、心より御礼申し
上げます。
いただいたご寄付は、授業料などに使わせて
いただきます。
この度の震災でご寄付を無断にすることなく、
さらに学業に励むことを望んでおります。
本来なら直接お礼申し上げるところ、兼中にて失礼
することをお詫言願います。
敬具

当別町 米山涼介さん

お礼が遅くなり申し訳ありません。
この度は「夢を応援基金」より親戚
奨学金を御支援いただき、推賞して頂き
ありがとうございます。
皆様のおかげでこちらの奨学金を受け
る事となり、心より感謝しています。
自動車免許取得の為に大切に
使わせて頂きます。
網走 矢代さおり

網走市 矢代さおりさん

皆様
この度は奨学金の採用をいただき
ありがとうございます。心より
感謝申し上げます。
早速、修学旅行費用に休ませ
ていただきます。
今後とも御支援よろしくお願い申し上げます。
大滝 美香

小樽市 大滝美香さん

北海道の中心部には多くの基金
があり、現在創設中の道立江南高校の「厚生会」
も、現在奨学金をいただいております。高校では生
活費に所屬して活動していき、経済的に都合で進学する
方、希望の方には、進学の途を、大切に使用して
いただきます。さらには、有意識な三学期にしたいと思っ
ています。
渡邊 大生

釧路市 渡邊大生さん

平成30年度も
道新振興基金さん、北洋銀行さん、
みどりところの基金さん
から助成をいただき、
338名に奨学金が給付されました。

岩見沢市 吉成博志さん

この度は奨学金を頂き
ありがとうございます。
このお金で旭川医科大学の
医学部のAO試験代
と交通費にさせて頂き
ました。そして合格した時は
北海道地試を
助ける医師を目指し
がんばりたいと思います
本当にありがとうございます。
吉成 博志 18才
広美 (母)

…… 宿泊・貸室 **ぼれん** ……

道スポーツ振興課
「カーリング・スケルトン・
バイアスロン3 競技選手合宿」



下音更中学校野球部

ご利用いただきました
**若く、明るい声が
響きました**

道母連母子福祉振興基金に
ご芳志ありがとうございます

振興基金累計額(平成30・11・30現在)

一一一、五六七、四三七円

おくやみ

ご逝去をいたみ、謹んでご冥福を
お祈りいたします。

道母連理事 池山廣美さん

平成30年9月13日

永年にわたり道母連理事として、また帯広
市つくし会の会長として活躍されました。

7月29日に地元帯広市で開催された北海
道母子寡婦福祉研修大会にも参加され、盛会
を見届けて大変喜んでおられました。帯広市
をはじめ十勝地区を牽引され、道母連にも多
大な功績を残されました。母子福祉に尽力さ
れ、慈愛に満ちた生涯を全うされました。

10月24日の理事・評議員会終了後に池山さ
んを偲び、思い出を語る会がありました。

ご逝去を悼み心からご冥福をお祈りいたし
ます。

北海道胆振東部地震

お見舞いお礼

平成30年9月6日未明に大きな地震
が発生しました。特に安平町・厚真町・
むかわ町の被害が多く伝えられました。
東北5県母連からお見舞金をいただ
き、胆振地区連を通して被災地に届け
られました。

心からお礼申し上げます。

平成30年度共同募金助成
金は4ブロック研修会、
広報誌発行に充当させて
いただきます。
ご報告し、お礼申し
上げます。



編集後記

昨年は北海道の広い範囲で強い
地震があり、停電、断水の被害は
道民の生活に、大きな影響を与え
た。改めて電気の大切さ、水の大
切さを痛感したのではないでしょ
うか。防災袋を準備はしているも
の、期限切れのものが無いのか、
点検もこまめにする事が必要だと
感じました。

今年が平成が終わり新しい元号
に変わります。自然災害のない、
少しでも穏やかな年である様に願
わずにはいられない。

母子会もなかなか明るいニュー
スが入って来ない。単位会の減少、
その理由は会長、会員の高齢化で、
会を引き継ぐ人材が居ないのが現
状です。

道母連、地区母連、単位会の研
修大会等に、多くの会員を誘って
参加して何かを感じてもらおう事
が今後の増加につながっていく
事が出来たらと思っています。

道母連だよりも、興味を持って
読んでもらえる様な魅力のある記
事を載せる為、会員のみな様楽し
い記事をお願いします。(田中)